

京都府漁海況情報

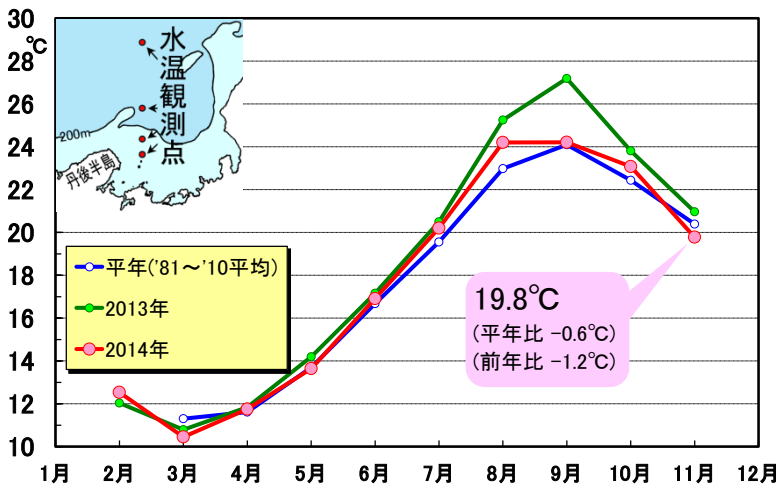
海の状況

京都府農林水産技術センター海洋センター 海洋調査部
<http://www.pref.kyoto.jp/kaiyo/>
 電話：0772-25-3078 FAX:0772-25-1532

【現況】

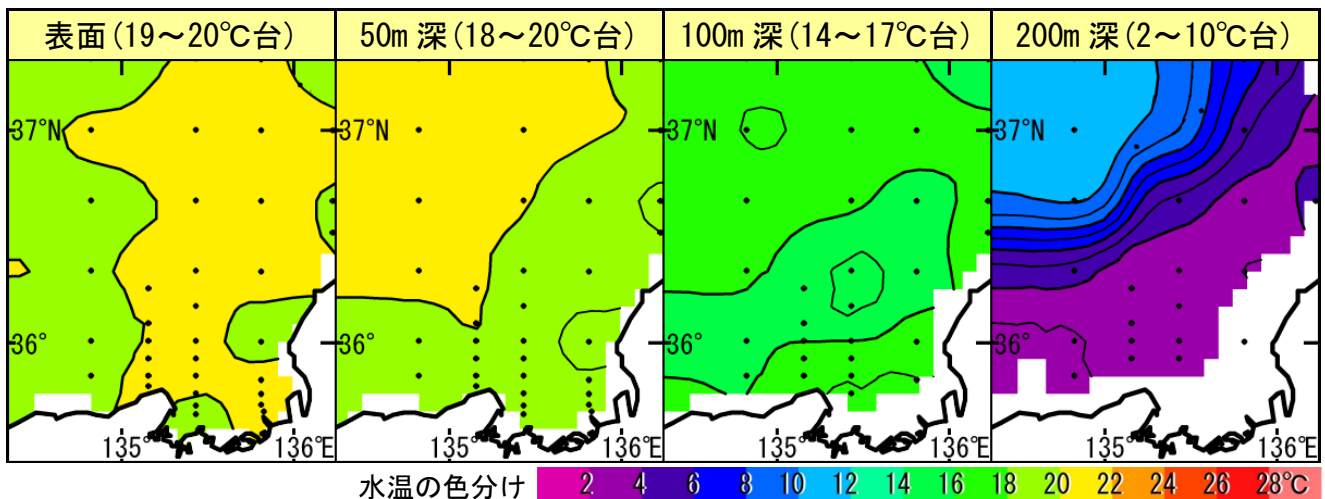
11月上旬における京都府周辺の表層水温は、平年よりやや低めで推移していました。また、沖合からの冷水域の張り出しは弱めでした。

京都府沖の表層水温(0~50m 深平均)



京都府周辺の各層水温(2014年11月上旬)

資料元：(独)日本海区水産研究所



【今後の見込み】

資料元：気象庁, (独)日本海区水産研究所

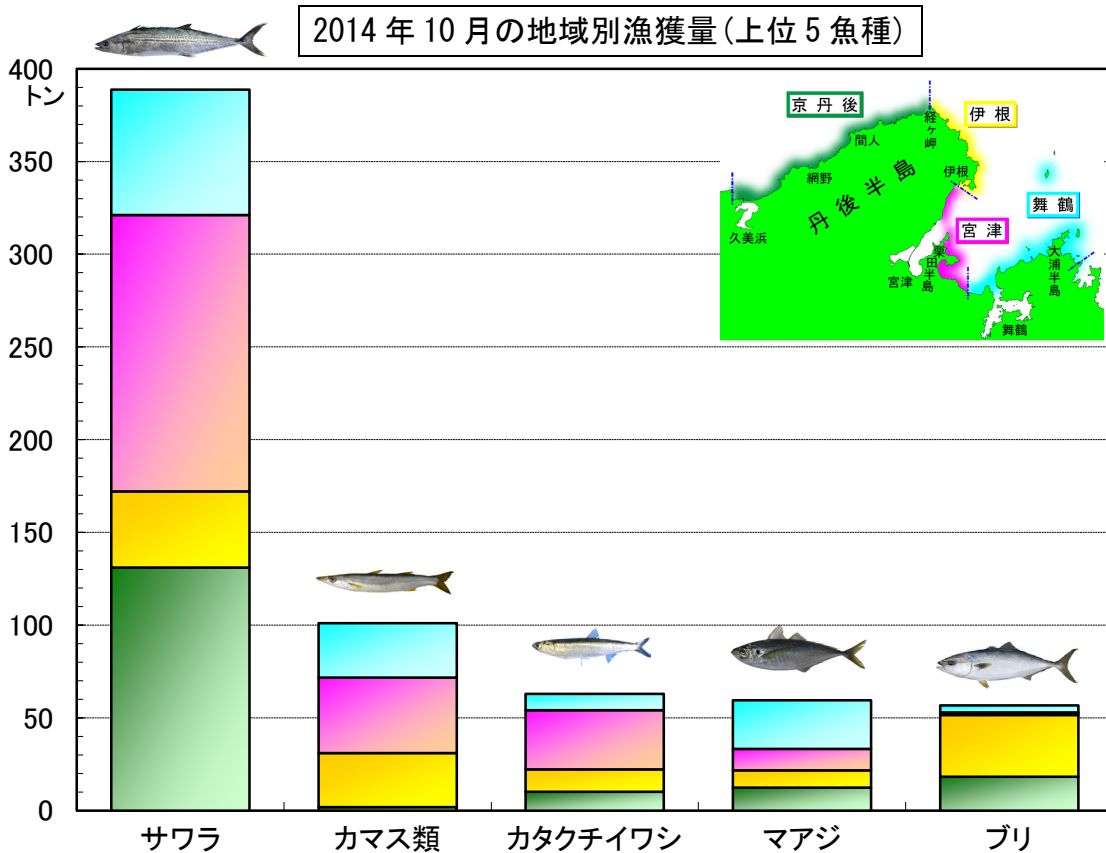
向こう1か月程度の予報	
京都府周辺の表層水温	「平年並み」で推移する見込み
対馬暖流の勢力	「平年並み」で推移する見込み
沖合からの冷水域の張り出し※	「やや弱め」で推移する見込み

※冷水域の張り出しが強いと、対馬暖流域に生息するブリなどの浮魚類が沿岸に来遊しやすと考えられています

漁模様 ～2014年10月～

【定置網漁業】

サワラやカマス類(アカカマス主体)が好漁でした。全体の水揚量は、平年の9割弱(前年の1.1倍)でした。

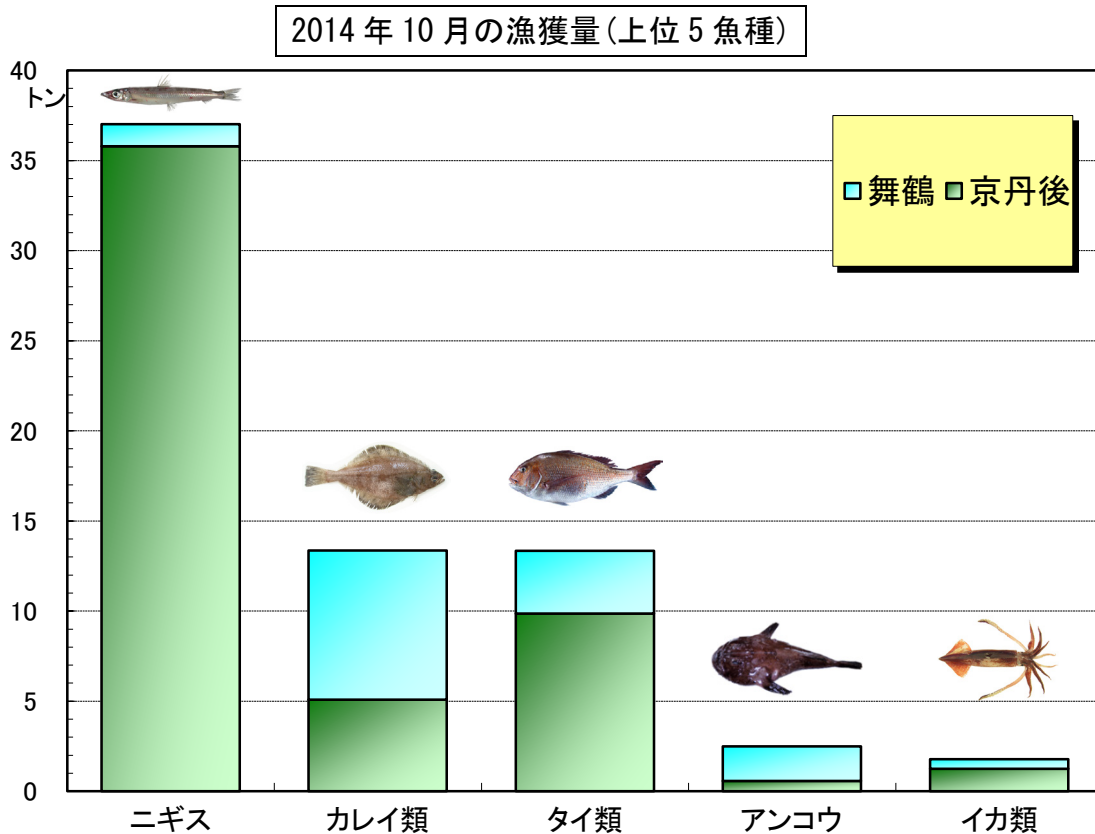


10月漁獲量(トン) 京都府漁協集計				
魚種	2014年	2013年(前年比)	平年(平年比)	備考
サワラ	388.8	319.0 (122%)	219.7 (177%)	<サワラ> さごし銘柄(尾さ長 32～46cm 台)が9割強、さわら銘柄(尾さ長 60cm～80cm 級)が1割弱でした。 <カタクチイワシ> 体長3～10cmの小型が中心でした。 <ブリ> つばす銘柄(尾さ長 27～42cm 台)が9割以上で、はまち、まるご、ぶり銘柄が若干量でした。 <イカ類> アオリイカ(秋いか)が27.5トン、ソデイカ(たるいか)が2.3トン、ケンサキイカ(白いか)が0.5トンなどでした。
カマス類	101.1	65.8 (154%)	48.4 (209%)	
カタクチイワシ <small>(たれ)</small>	62.9	4.4 (1433%)	39.1 (161%)	
マアジ	59.5	57.0 (104%)	179.9 (33%)	
ブリ	56.6	44.8 (126%)	140.2 (40%)	
シイラ	39.3	126.3 (31%)	81.9 (48%)	
イカ類	32.6	21.8 (149%)	37.8 (86%)	
カワハギ <small>(丸はぎ)</small>	28.5	39.3 (73%)	36.3 (78%)	
メジナ <small>(つかや)</small>	19.5	8.0 (243%)	7.2 (272%)	
マルアジ <small>(青あじ)</small>	9.3	11.8 (78%)	64.8 (14%)	
その他	67.8	77.0 (88%)	147.8 (46%)	
合計	865.8	775.3 (112%)	1003.2 (86%)	

平年は過去10年平均

【底曳網漁業】

全体の水揚量は、ほぼ平年並み(前年の1.1倍)でした。

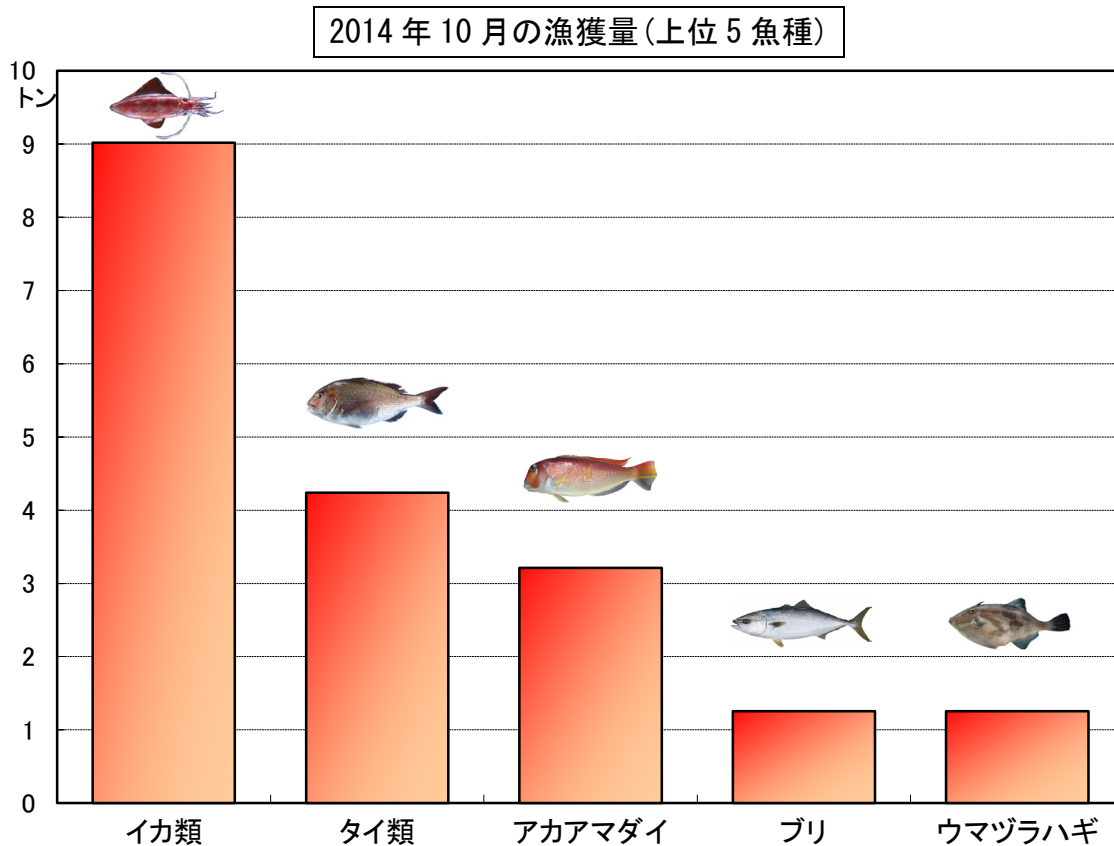


10月漁獲量(トン) 京都府漁協集計				
魚種	2014年	2013年(前年比)	平年(平年比)	備考
ニギス(沖きす)	37.0	31.5 (117%)	36.2 (102%)	<カレイ類> ソウハチ(えてがれい)が3.9トン、 ムシガレイ(水がれい)が3.5トン、 ヤナギムシガレイ(ささがれい)が 2.9トン、アカガレイ(まがれい)が 1.7トンなどでした。
カレイ類	13.4	16.2 (82%)	20.8 (64%)	
タイ類	13.3	7.9 (169%)	4.1 (328%)	
アンコウ	2.5	2.3 (107%)	8.0 (31%)	
イカ類	1.8	1.8 (97%)	2.4 (74%)	
タコ類	1.4	2.4 (60%)	2.2 (64%)	
エビ類	1.4	1.8 (79%)	1.0 (144%)	
タラ類	1.1	1.3 (85%)	0.4 (264%)	
マトウダイ類(ぼと)	1.0	0.7 (144%)	0.9 (118%)	
カマス類	0.5	0.1 (689%)	0.0 (1133%)	
その他	6.1	4.3 (141%)	6.6 (92%)	
合計	79.5	70.4 (113%)	82.6 (96%)	

平年は過去10年平均

【釣り・はえなわ漁業】

イカ類(主にソデイカ)が例年に比べて少漁です。全体の水揚量は、平年の7割弱(前年の5割)でした。



10月漁獲量(トン) 京都府漁協集計					
魚種	2014年	2013年(前年比)	平年(平年比)	備考	
イカ類	9.0	33.9 (27%)	19.6 (46%)	<イカ類> ソデイカ(たるいか)が8.4トン、アオリイカ(秋いか)が0.5トンなどでした。 <タイ類> マダイが6割強、キダイ(レンコダイ)が3割強、クロダイとチダイが若干量でした。	
タイ類	4.2	3.4 (123%)	3.9 (107%)		
アカアマダイ(ぐじ)	3.2	2.1 (152%)	2.7 (121%)		
ブリ	1.3	1.3 (96%)	1.7 (72%)		
ウマヅラハギ(長はぎ)	1.3	2.2 (56%)	1.6 (76%)		
メバル類(もいお)	1.2	0.7 (178%)	0.5 (262%)		
メジナ(つかや)	0.5	0.2 (274%)	0.1 (949%)		
マアジ	0.3	0.1 (226%)	0.5 (61%)		
メダイ(たいしょううお)	0.3	0.0 (566%)	0.5 (59%)		
サワラ	0.2	0.2 (95%)	1.2 (16%)		
その他	1.5	1.4 (103%)	2.6 (57%)		
合計	23.0	45.7 (50%)	34.9 (66%)		

平年は過去10年平均